

# Money&Investment

雪がちらつく週末。買い物帰りの藤志郎と新衣紗が休憩しようと駅前の喫茶店に入ると、鯛吉がひとりでコーヒーを飲んでいます。せっかくだからと同席すると、鯛吉の手元に結婚情報誌が何冊も積まれています。

**にいさ** なんて結婚情報誌を読んでいるの？ 相手もいないのに。  
**たいきち** 相手はいないけど、いつ運命の人と巡り合うかわからない。情報だけは集めておこうと思っただけ。  
**とうしろう** 最近結婚しない人も多いから、焦ることはないんじゃないか。  
**たいきち** 確かに結婚しない人は増えているんですけどね。2010年の国勢調査では生涯未婚率が男性で20%、女性で10%と過去10年で男性が7.6歳、女性が4.8歳上昇しています。今後も上昇して35年に男性の3人に1人、女性の5人に1人が生涯独身になるといいます。  
**にいさ** 生涯独身でいる人を「おひとりさま」といいますね。  
**とうしろう** ひとりなら自分の収入はすべて好きなように

## はじめの一家 修業中



初野新衣紗 (はじめの・にいさ、20) 大学で金融を勉強中  
 初野藤志郎 (はじめの・とうしろう、50)・利子 (りこ、47) 新衣紗の両親  
 有賀鯛吉 (ありが・たいきち、28) 隣に住むファイナンシャルプランナー・税理士

**にいさ** なんて結婚情報誌を読んでいるの？ 相手もいないのに。  
**たいきち** 子育ての費用がかからない分だけ、余裕があるかもしれないけど、でも配偶者がいないので、病気や事故で働けなくなると収入が減ったり、なまなまたりすれば、生活への影響は大きくなりやすいでしょう。  
**にいさ** 老後も心配ね。ひとりで備えないといけないわけじゃないか？  
**たいきち** そうだね。一人暮らしの生活費は一般的に割高になりやすいとされている。これは老後にも当てはまる。配偶者との死別なども含むけど総務省の家計調査で65歳以上の単身無職世帯をみると、1カ月の支出は平均15万円あまりで、夫婦世帯の1人当たり換算に比べて約2万円

# 2000万円前後が目安に

多いんだ。食費や住居費、光熱費、水道費などほぼすべての項目で上回っていて、なかでも交際費は6000円も多い。  
**とうしろう** 交際費？ ちよつと意外だね。  
**たいきち** 交際費は友人などとの会合や贈答品などを含まれます。総務省統計局調査の佐藤朋彦さんは「特に女性で交際費が多い傾向がある」と話していました。家族がいない分、いざという時に助けてもらえる友人を意識してつくっているのかもしれない。人脈づくりだけでなく、女性は男性に比べて老後の備えをしっかりと考えるほうがいいでしょう。  
**にいさ** なんてかな？  
**たいきち** まず女性は男性より平均寿命が長いから、老後資金を多く用意する必要があります。でも女性は一般的に男性に比べて収入が少ない。例えば総務省の全国消費実態調査で、会社勤めの50代単身女性の平均収入は年404万円と、同世代の単身男性の7割程度なんだ。現役時代の収入は将来受け取る年金も左右する。ファイナンシャルプランナー(FP)の馬養雅子さんは「非正規雇用で働いているなら、条件を満たして勤務先の厚生年金への加入を考えよう」と勧められています。  
**にいさ** 日本人男性の4人に1人、女性は2人に1人が90歳まで生きると聞いたことがあるよ。老後はどのくらいお金が必要かな？  
**たいきち** 65歳以上の単身世帯は月平均15万円あまり支出しているのに対し、収入は3万6000円不足している。あくまで平均に基づく試算だけど、年金などの社会保障給付だけでは賄えないから、貯金などの金融資産を取り崩している例が多いとみられているよ。65歳で退職して25年間生きるるとすると、穴埋めだけで約1000万円が必要になる計算だね。  
**とうしろう** 介護や病気への備えも必要だよ。自宅の修繕もするかもしれない。  
**たいきち** そうした費用はそれぞれの健康や住居の状態などで違いますが、FPの横山光昭さんは「少なくとも700万円程度は見積もりた」と話しています。また年金の支給が原則として始まる65歳まで働いても60歳から給与が減る人が多いから、この間の補填も計算に入れると、2000万円前後が目安になりそうです。  
**とうしろう** 2000万円なんて大金、そう簡単にた

## 「おひとりさま」老後の備えは？

### 働けないときの対策検討を

ファイナンシャルプランナー 横山 光昭さん



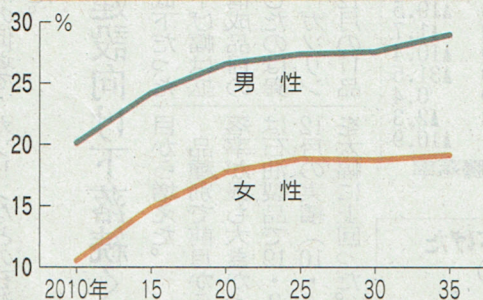
おひとりさまの家計の最大のリスクは、現役時代に病気や事故で働けなくなると収入が途絶えてしまうことです。結婚していれば配偶者に頼ることもできますが、一人暮らしだと基本的に自分でやり繰りしなければなりません。収入がなくなるうえ、場合によっては家事代行などのサービスを利用するかもしれません。いざというときのため、最低でも生活費の6カ月分は預貯金として確保しておく必要があるでしょう。  
 就業不能保険や所得補償保険への加入を検討するのも一案です。職種を問わず、すべての業務が長期間できないなど保険金支払いの条件は厳しいですが、条件をみたせば一定額の給付が受けられます。医療保険に加入するとき、入院した場合に受け取る給付金を高めに設定しておく、万が一のとき生活費の足しにもなります。

(聞き手は川本和佳英)

られないぞ。株でドカンといくしかないか。  
**たいきち** いまはあまりに低金利なので、貯蓄だけで用意するのは難しいでしょう。ある程度はリスク資産に投資することが選択肢になりま。老後資金をつくるなら、長期の積み立て投資が一案です。例えば投資信託を毎月一定額購入して、利益を元本に加えて運用を続ければ、複利効果が得られます。想定利回りを5%として、40歳からの25年間で2000万円をつくる場合を計算すると……。  
**にいさ** 毎月の積立額は3万3000円ね。合計の投資元本は10003万円、運用益が997万円になるわ。  
**とうしろう** 新衣紗、いつのまにそんな計算ができるようになったんだ？  
**にいさ** いまはインターネットで試算できるのよ。私は野村証券サイトの「みらい電卓」を使っただけ。  
**たいきち** もっと早く、例えば35歳から運用を始めれば毎月の積立額は2万4000円になります。収入が少ないなら、できるだけ早く始めた方がいいですね。初心者なら手数料が安く、国内外に幅広く分散投資するインデックス型の投信が一案です。

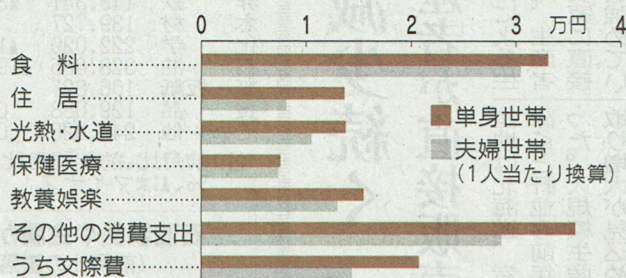
# M&I 生活設計と資産運用

## 生涯未婚率の推移



(注) 国立社会保障・人口問題研究所の推計

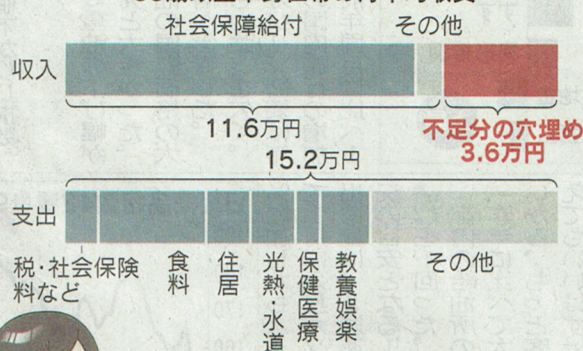
## 65歳以上単身世帯と夫婦2人世帯の月生活費



(注) 総務省「2014年家計調査年報」をもとに作成。無職世帯が対象

## 老後資金はまず2000万円程度が目安

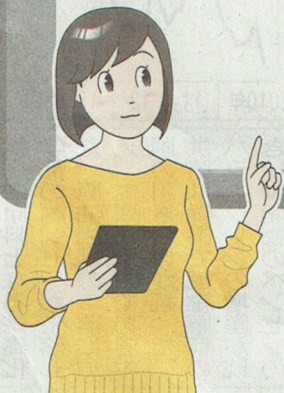
### 65歳以上単身世帯の月平均収支



### 不足分の穴埋めと介護・医療費などに備える?

① 生活費 (毎月の赤字×25年分)	1080万円
② 介護・医療費など	700万～1500万
③ 65歳の年金支給までの補填 (月3万～5万円×5年分)	180万～300万
合計	1960万～2880万程度

(注) 単身世帯の収支は総務省「2014年家計調査年報」をもとに作成。老後資金の試算の②、③は横山氏への取材に基づく



- 一生結婚しない人は男女とも増えそうなのね。
- 高齢の一人暮らしは生活費が割高になりやすい。
- 老後資金の準備は早く始めるほど有利なのか。

## 日経平均ダービー

読者に加え株式アナリストらが日経平均株価の予想を競う日経平均ダービーの12月末予想の結果が出た。読者対象の第133ラウンドの1位は植森恵子さん(58)。読者と別枠で順位を付けるプロ部門では、松井証券の窪田朋一郎シニアマーケットアナリストが首位となった。

主婦の植森さんは今回が初めての応募だった。「テレビの経済番組や新聞の経済記事などで、いろいろな人の意見を参考にしながら予想した」と振り返る。今後の日経平均株価について窪田氏は「金融緩和では実体経済の悪化が食い止

## 窪田氏「変動幅、引き続き大きく」

められないことが、白目のもとにさらされつつある」と指摘し、株価下落が続くと予想する。また「政策当局もなりふり構わない対処策を打ち出してくる」と考えられ、非常に価格の変動幅が大きい状況が続く」とも予想する。

明治安田生命保険の謝名憲一郎エコノミストは「企業業績の底堅さもあって過度に悲観的な見方は後退する」としつつも「日米欧の金融政策の動向をにらみつつ、株価は大きく上下に振れる展開になる」とみる。

詳細は電子版に。▼マネー↓投資入門↓日経平均ダービー

## 第133ラウンド 入賞者(敬称略)

12月30日の終値は19033円

順位	氏名	予想値
1位	植森 恵子 (初)	19027円
2位	保坂 崇文 (初)	19040円
3位	中嶋 宏樹 (初)	19020円
4	古閑 年雄 (初)	19050円
4	古沢 佳高 (初)	19050円
6	岩槻 充 (初)	19055円
7	庵前 徹 (初)	19000円
7	小林 裕司 (初)	19000円
7	周木 功雄 (初)	19000円
10	平塚 健 (初)	18999円

### プロの12月末予想1位

松井証券	窪田朋一郎	19300円
------	-------	--------

(注) 入賞者の名前の横の数字は段位(入賞で1段、ビタリ賞は2段昇格)。プロは個人の予想。11月末集計

★次回の日経平均ダービーの予想締め切りは2月29日です。電子版からも応募できます(はがきとの重複投票は不可)。3月31日の日経平均株価の予想を募集。はがきは2月29日消印有効。①3月末の日経平均株価(算用数字で円単位、銭は切り捨て)②予想の根拠③氏名(ふりがな)④電話番号⑤住所⑥年齢⑦職業——を記入。入賞者には図書カードを進呈します(1位は3万円)。

宛先 〒100-8691 日本郵便(株)銀座郵便局 私書箱399号 経済解説部 日経平均ダービー係